



各 位

平成29年11月9日

会社名 ゼット株式会社
 代表社名 代表取締役社長 渡辺 裕之
 (コード番号 8135 東証第2部)
 問合せ先 取締役管理本部長 林 賢志
 (TEL06-6779-1171)

第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成29年8月9日に公表しました平成30年3月期第2四半期累計期間(平成29年4月1日～平成29年9月30日)の業績予想値と実績値の差異、及び通期業績予想につきまして下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	130	160	100	5.11
今回実績値(B)	19,914	228	282	206	10.56
増減額(B-A)	414	98	122	106	—
増減率(%)	2.1	75.4	76.3	106.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	20,268	85	143	115	5.90

2. 平成30年3月期通期連結業績予想の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,000	200	250	150	7.66
今回修正予想(B)	39,000	300	370	290	14.81
増減額(B-A)	0	100	120	140	—
増減率(%)	0.0	50.0	48.0	93.3	—
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	40,335	293	364	282	14.44

3. 差異が生じた理由

第2四半期連結累計期間において、売上高はほぼ計画当初の予定どおりに推移しましたが、売上総利益は製造部門における製造原価改善に加え、利益率の高い野球・ソフトボール用品の売上が堅調であったことや、販売損が計画を下回ったこと等により、前回発表予想を上回ることとなりました。その結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益についても前回発表予想を上回ることとなりました。

この結果を勘案し、通期連結業績予想数値の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益を修正いたします。

注. 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上